

「国土と交通に関する図画・作文コンクール」県内入賞者のお知らせ

◆県内作品から国土交通事務次官賞（優秀賞）を各部門で受賞しました

コンクールへは、小学生を対象とした図画部門、中学生を対象とした作文部門において、全国から合わせて約2,800もの作品が寄せられました。

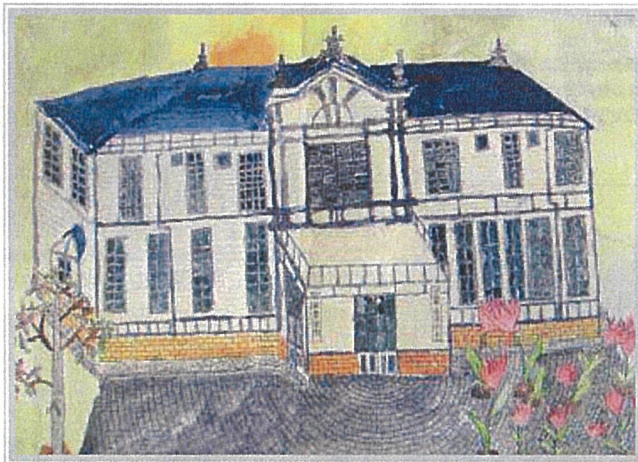
各県の地方審査を経て推薦された作品を対象に中央審査が行われ、国土交通大臣賞（最優秀8作品）・国土交通事務次官賞（優秀23作品）等が決定しました。

県内からは、合計60作品の応募があり、中央審査へ5作品（図画3作品・作文2作品）を推薦した結果、図画・作文各部門で国土交通事務次官賞（各1作品）を受賞しました。

コンクールは毎年6月～9月の間に募集を行っており、県土整備部が窓口です。募集案内は、県内全小中学校へ送付しております。個人で直接応募することも大歓迎です。

皆様からのご応募お待ちしております。

国土交通事務次官賞【図画部門】



作品名：『賢治が学んだ学校』
受賞者：盛岡市立河北小学校 6年
下村 耕生 さん

本作品は、H19.2/3～2/11迄、科学技術館（東京都千代田区）にて展示されます。

『国土交通DAY』とは？・・・

国土交通省設置法が交付された平成11年7月16日にちなんで、毎年7月16日を「国土交通DAY」としています。国土交通行政に関する意義・目的、重要性を広く国民に広報し、日々の安全、美しく良好な環境、多様性ある地域の実現するための基盤形成を推進するため、広く国民の理解と協力を得ることを目的として、当コンクールや関係施設の一般公開など、様々なイベントが開催されます。

国土交通事務次官賞【作文部門】

作品名：『津波の恐怖を語り継ぐ』
受賞者：紫波町立紫波第二中学校 3年
七木田 葉子 さん

本作文は、岩手県県土整備部ホームページ内に掲載していますので、是非ご覧下さい。

- ◇ **岩手県県土整備部ホームページ** (<http://www.pref.iwate.jp/~hp0600/>) では、中央審査受賞作品のほか、地方審査結果も合わせた、県内全受賞作品を紹介しています。
- ◇ 全国の国土交通大臣賞及び国土交通事務次官賞作品については、国土交通省ホームページ（イベント・シンポジウム http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/00/001218_.html）に掲載しています。